

新学期、新たなスタートです

校長 田中 準三

春の陽気につつまれて心地よい風が通り過ぎていく中、今年度も新学期がスタートしました。はじめまして！ この度の人事異動で北区の唐櫃小学校から本校に赴任してまいりました校長の田中 準三（たなか じゅんぞう）でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。若宮小学校は初任から数えてちょうど10校目にあたりますが、不思議と須磨区と縁があり、そのうちの4校が須磨区の小学校です。また、若宮小学校に近い長田区の駒ケ林小学校や真陽小学校にもかつて在籍していたことがあり、なつかしい気持ちでいっぱいです。

4月2日、教育委員会の辞令交付式を終えて通勤する途中、学校の近くで遊ぶ本校の児童とおぼしき数人の子どもたちを見かけました。どの子どもとても楽しそうに笑顔で会話を交わしていました。もちろん私の存在は知る由もありません。まだ着任前でもあり声をかける訳にもいきませんでした。私の気持ちを和やかなものにしてくれました。このお手紙を保護者の皆様が目にされる時はすでに着任式が済んだあとになりますが、そんな子どもたちとの出会いを本当に楽しみにしています。新しい学年、新しい学級、そして新しい友だち……。子どもたちは今、瞳を大きく輝かせています。この輝きをさらに磨き、光らせるのが我々教職員の務めです。全員が一丸となって本校の教育活動に邁進したいと存じます。ただ、学校教育は学校だけで成り立つものでは決してありません。それには保護者の皆様や地域の方々との連携を欠かすことができません。その意味でも「子どもたちの健全な育ち」という共通の目標をめざして共に歩んでゆければと切に願っています。

今年のNHK大河ドラマは神戸とゆかりの深い「平清盛」で私も毎週欠かさず視聴していますが、先日「兵庫津のまち歩き」という企画があり、兵庫区の清盛塚や兵庫大仏で有名な能福寺などを散策しました。須磨区は「一の谷の戦い」で特に名を馳せていますが、そのほかにも須磨寺や法界寺、敦盛塚といった名刹・名所があり、機会があれば訪れてみたいと考えています。